

開講年次・時期	2年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC210	科目名	介護福祉総論 I	担当者名	三國 美香
授業の概要	介護福祉士として必要な各科目における総合学習を行う。自己学習において不足な部分を理解し、今後の参考とし講義を通じて基礎的な学力を身につける。				
科目の到達目標	各分野で必要な視点や用語等を理解する。分野別に理解度を上げる事を目標とする。				
DPの観点	⑥専門知識・技能、⑦思考力、⑩問題解決力				
授業時間外学修(予習・復習)	自己学習で苦手な部分を明確にしておく。30分～1時間程度の予習を要する。				
フィードバックの方法	リアクションペーパーをもとに、授業の前後の時間で振り返りを行う。				
単位認定の要件	模擬問題の正解数の確認を行い、理解度に応じて評価する。				
評価の方法・割合(%)	授業内試験80% 授業内活動20%				
履修上の注意事項	毎回、学生証を持参すること。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			社会福祉の歴史関連領域	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
2			社会保障制度内容	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
3			人間関係とコミュニケーション	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
4			介護の基本	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
5			認知症の理解	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
6			生活支援技術	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
7			介護過程	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
8			発達と老化の理解	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
9			障害の理解	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
10			こころとからだのしくみ	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
11			医療的ケア	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
12			人間の尊厳と自立	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
13			介護実践に関連する諸制度	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
14			介護実践における連携	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
15			総合問題の理解	⑥、⑦、⑩	リアクションペーパー
期末試験					

使用テキスト	新・介護福祉士養成講座 第1～10巻 荘村明彦 (中央法規出版)
参考文献 参考URL	各社で発行している介護福祉士模擬問題集や過去問題集も参考とする。
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--